

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-501031(P2005-501031A)

【公表日】平成17年1月13日(2005.1.13)

【年通号数】公開・登録公報2005-002

【出願番号】特願2003-510106(P2003-510106)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/185 (2006.01)

A 6 1 P 15/10 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/185

A 6 1 P 15/10

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月28日(2005.6.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

カルシウムドベシレートは、10 μ Mの濃度で、統計的に有意な態様において、ヒト陰茎の抵抗性動脈における一酸化窒素作動性終末反応の頻度を増加せしめる電気刺激によって生じる弛緩に対する10 n Mのシルデナフィルによる効果を促す(図4)。